



2023年12月13日

各 位

会 社 名 アジア航測株式会社
代表者名 代表取締役社長 畠山 仁
(コード：9233 東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役経営戦略本部長 中島 達也
(TEL. 044-969-7230)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、本日開催の取締役会において、自社の資本コストや資本収益性、市場評価について現状を分析・評価し、改善に向けた方針・目標について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社の現状評価

当社の自己資本利益率（ROE）は2023年9月期までの過去5年平均で10.1%、直近期末でも9.7%であり、株主資本コスト約8%を上回って推移しております。しかしながら、株価純資産倍率（PBR）は過去5年間に於いて2020年9月期を除き1倍を下回る数値で推移していることから、当社株価は割安な水準にあり、改善が必要なものと評価しております。

	2019年 9月期	2020年 9月期	2021年 9月期	2022年 9月期	2023年 9月期
売上高（百万円）	28,480	30,120	32,506	33,674	37,304
営業利益（百万円）	1,346	2,073	2,338	2,465	2,746
当期純利益（百万円）	1,080	1,754	1,729	1,727	1,848
1株当たり当期純利益（円）	60.08	97.58	95.82	95.52	102.18
1株当たり純資産額（円）	771.23	860.60	944.94	1,005.57	1,093.81
自己資本比率（%）	56.2	55.3	59.1	57.7	58.7
期末株価（円）	581	1,046	934	760	898
1株当たり配当金（円）	12	24	25	28	31
ROE（%）	8.4	12.0	10.6	9.8	9.7
ROA（%）	6.7	8.7	9.0	9.1	9.1
PER（倍）	9.67	10.72	9.75	7.96	8.79
PBR（倍）	0.75	1.22	0.99	0.76	0.82

2. 改善に向けた今後の方針と取組

上記現状を踏まえ、当社は以下の方針で改善に取り組んでまいります。

1) 中期経営計画の達成による事業成長

- ・現中期経営計画（2023年10月～2026年9月）においてROEの目標を9%以上に、2033年9月期までの長期ビジョンにおいてROEの目標を10%に設定。
- ・事業ポートフォリオ経営を確立し、AAS・DXの推進や積極的な人的資本投資等により事業成長を果たす。

※詳細につきましては2023年9月29日に公表した「新長期ビジョン・新中期経営計画の策定に関するお知らせ」をご参照ください。

2) 株主還元の充実

- ・これまでの配当性向目標値「20%～30%」を改め、中期経営計画で配当性向35%以上を目標に設定し、更なる株主還元の充実を図る。

3) 積極的なIR活動の推進

- ・株主、投資家に向けた更なるIR活動の推進により、市場への当社の理解、認知度を高める。
- ・個人投資家、機関投資家とのコミュニケーション機会の充実を図る。

以 上